

でんさい利用企業からの事例紹介

 日ノ丸産業株式会社

1. 企業概要
2. 事業紹介
3. 手形に対する不安
4. でんさい導入のきっかけ
5. 社内における検討事項
6. でんさい導入に向けた取組
7. でんさい導入後の支払方法
8. でんさい導入効果
9. 最後に

1. 企業概要

- 社名 日ノ丸産業 株式会社
- 創立 1952年10月1日
- 代表者 代表取締役社長 森下 明男
- 本社 鳥取県鳥取市今町2丁目262番地
- 従業員数 224名（男性181名、女性43名）
- 取扱品目 石油製品及び関連製品・LPガス並びに各種ガス及び関連製品・建材物資及び建材関連商品・住宅設備及び内装工事・宝飾品、飲食業、旅行業法に基づく旅行業支店
- U R L <http://www.hinomaru-sangyo.co.jp/>

2. 事業紹介

鳥取県内全域・島根県東部・兵庫県北部を中心に、石油・ガス・太陽光エネルギー・リフォーム・建材・観光事業などを行う、地域密着企業です



石油

鳥取県内全域・兵庫北部に広がるSSを起点に各種石油製品、車検車販、カーリースなど



ガス

家計にも地球環境にもやさしいガス製品の販売、産業用ガスのご紹介など



建材

人に優しい環境づくり、本物の住まいづくりを。取扱いメーカー・製品のご案内



創エネリフォーム

太陽光発電やエネファーム、暮らしを快適にするリフォームのご提案など



観光

オリジナル募集型企画旅行のご提案や有隣荘のご案内など

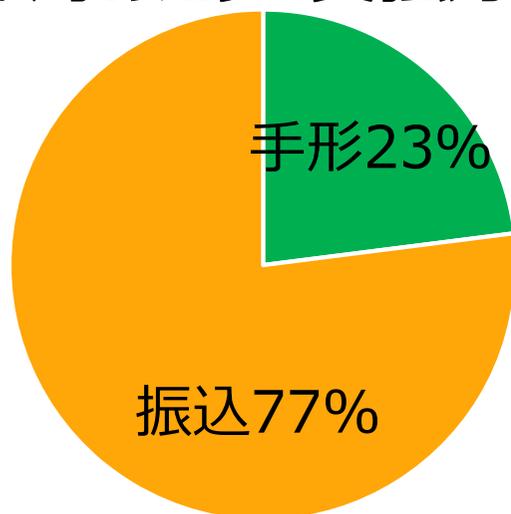
3. 手形に対する不安

手形の利用は資金繰上必要不可欠
だが「モノ」の管理が不安で、課題となっていた

手形支払への不安・・・

手形帳の在庫管理、郵送前の手形の金庫管理、
誤封入、郵便局に持込時の紛失・盗難 等々

1か月あたりの支払方法シェア（支払件数）



支払は振込が多いが、
主力の建材卸の仕入代金は手形支払

4. でんさい導入のきっかけ

きっかけは・・・

「モノ」（現物）管理を少しでも減らしたい
潜在的な不安



取引のある4金融機関から同時期に勧められた
そんなに勧められるサービスなら・・・

社内で見直しを検討

5. 社内における検討事項

導入時に検討事項がいくつかあったが、
いずれも解消可能であったため、導入に踏み切った

検討事項	対応
会計システムへの対応	「電子債権の達人（※）」の導入により、手形と同じく、支払データの作成が自動的に仕訳に反映（当社はもともと「手形の達人」を使用していた）。
役員に対する決裁依頼方法	でんさいの画面印刷の回覧により、手形と同様の決裁フローを維持。

やはり一番は、管理する「モノ」がなくなること！

⇒ でんさい導入を決断！

(※) 「電子債権の達人」・・・でんさいや手形など5種類の債権を管理可能なソフト。
IBへのアップロードデータや会計ソフト向けの仕訳データも作成。

6. でんさい導入に向けた取組

でんさいでの受取に同意した企業から、順次支払を開始

2012年10月	4 金融機関からでんさいの案内
2013年 2 月	社内検討の結果、導入を決定
2013年 4 月	「電子債権の達人」を導入
2013年 5 月	仕入先へ案内状を送付
2013年 6 月	でんさいで受取可とした企業数社へのでんさい支払 ・受取をスタート

7. でんさい導入後の支払方法

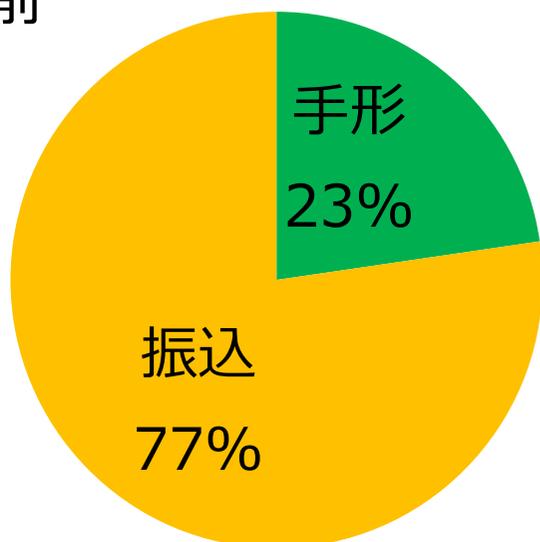
手形発行枚数の半減に成功

- 手形発行枚数（1ヶ月あたり平均）

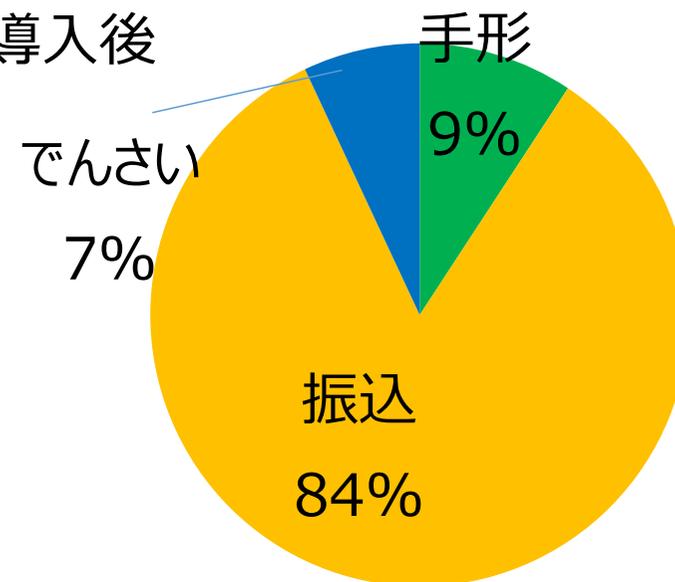
導入前 79 枚 ⇒ 導入後 **41** 枚

- 支払方法シェア（支払件数）

導入前



導入後

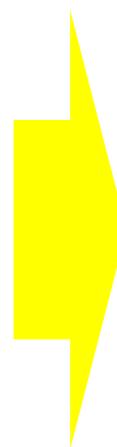


8-1. でんさい導入効果【支払側】

現物管理リスク、事務量、コストを削減

・現物管理リスク

手形事務
手形帳の在庫管理
郵送前の金庫保管
手形の封入・封緘
郵便局への持込



でんさいは
現物管理が不要
(⇒ リスクなし)

・事務効率化

	月間作業量増減
手形	▲ 6人時間 (※)
でんさい	+ 4.5人時間
合計	▲ 1.5人時間

※人時間・・・作業に要した人数×時間

・コスト削減

	年間平均削減額
印紙代	▲ 36万円
郵送代	▲ 12万円
手数料	+ 23万円
合計	▲ 25万円

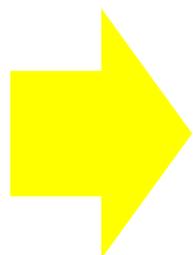
8-2. でんさい導入効果【受取側】

実は受取側にもメリットがあった

でんさいであれば・・・

手形のような**汚損や書損がなく**、**金額や期日に注意すれば良い**

支払日当日に資金化がされ、資金繰りが組みやすい



「一度でんさいを使うと、非効率な手形を増やす気がなくなった」

9. 最後に

- 取引先にでんさいへ切替えてもらうには

機会を捉えて、でんさいの処理の簡便さを伝えること

今では・・・「仕入先からでんさいで受け取れるとの声が出てきた」

- でんさいを使うにあたっての留意点

金融機関の I B の操作は振込に似ており、仕入先の社名や口座の変更時には**登録情報の変更が必要**

- でんさいの導入を検討している皆さまに伝えたいこと

「案ずるより産むが易し」

案外たやすい
まずは使ってみよう！

ご清聴ありがとうございました。

 日ノ丸産業株式会社